

子どもの支援利用計画 《学童期》

児童氏名	丸井 新之助くん	生年月日	平成20年 2月14日	相談支援事業者名	サードハウス子どもの相談支援事業所			
保護者氏名	丸井 新 様	本人との続柄	父親					
障害福祉サービス受給者証番号	77778888			計画作成担当者	山口 小太郎			
地域相談支援受給者証番号	99990000	通所受給者証番号	55556666					
計画作成日	平成29年3月21日	モニタリング期間(開始/終期年月)	半年ごと(H29.4月/H29.9月)	利用者同意署名欄	印			
利用者及びその家族の生活に対する意向(希望する生活)	母親も就労していることにより、放課後、週末の福祉サービスを受けていきたい。学校での日々の生活では、先生方を含め周りのお子さんと協調して、迷惑をかけないように過ごしてほしい。また、兄姉には新しくんのことで苦労させたくない。とにかく人のいうことを聞かずに、やりたいことをやってしまうので、日々困ってはいる。							
総合的な援助の方針	放課後等デイサービスや移動支援等を利用し活動の場所を確保し、経験の中で困難に思っていることが克服できる							
長期目標	大人や友達との関わりのなかで体験を広げ、興味の幅を広げる							
短期目標	協調性を持って、お友達と楽しく遊べるようになる 友達の様子を見ながら適切な距離感を保つ事が出来る							
優先順位	解決すべき課題(家族及び本人の発達のニーズ)	支援目標	達成時期	福祉サービス等種類・内容・量(頻度・時間)	課題解決のための本人の役割・立場	評価時期	その他留意事項	
1	母親も就労していることにより、放課後、週末の福祉サービスを受けていきたい	放課後等デイサービスを利用し放課後の活動場所が確保できる	1年	▼デイサービスセンター・アーク 放課後、15:20~18:20(送迎込) 週に2日利用。月・金曜日 ◎放課後デイサービス・どあどあ 水曜日は14時過ぎ~18:10 土曜日は月二回ペースで9時~16時(送迎込)	疲れやストレスを解消し上手に休息がとれる	6か月		
2	兄姉には新しくんのことで苦労させたくない	大人や友達との関わりのなかで体験を広げ、興味の幅を広げる		★サムシング居宅介護支援センター(移動支援) 土曜日に月2回ペースで、9:00から16:00まで 火曜日は15時半~16時+17時半~18時 ◆森林介護支援事業所 木曜日の15時半から16時	活動の場所を広げ習い事に挑戦する	6か月	火曜日:夕陽児童センター 木曜日:美空絵画教室	
3	先生方を含め周りのお子さんと協調して、迷惑をかけないように過ごしてほしい	言葉のやり取りや、伝わったことで広がる関わりを実感できる	1年	▼デイサービスセンター・アーク 放課後、15:20~18:20(送迎込) 週に2日利用。月・金曜日 ◎放課後デイサービス・どあどあ 水曜日は14時過ぎ~18:10 土曜日は月二回ペースで9時~16時(送迎込) ★サムシング居宅介護支援センター(移動支援) 土曜日に月2回ペースで、9:00から16:00まで 火曜日は15時半~16時+17時半~18時 ◆森林介護支援事業所 木曜日の15時半から16時	嬉しい気持ちや仲良くしたい気持ちを言葉で表現できる	6か月		
4		活動の切り替えが上手にできる	1年		スケジュールの確認ができる	6か月		
5		見通しや目標を持って行動できる	1年				6か月	
6		苦手な環境や時間に対処できる	1年			「困っている」が伝えられる	6か月	
6		友達の様子を見ながら適切な距離感を保つ事が出来る	1年			お友達と仲良く遊ぶ	6か月	

子どもの支援利用計画【週間計画表】 《学童期》

子どもの名前	丸井 新之助くん	保護者氏名	丸井 新 様	相談支援事業者名	サードハウス子どもの相談支援事業所
住んでいる市町名	月ノ光市 夕陽町			計画作成担当者	山口 小太郎

計画開始年月	平成 29年 4月
--------	-----------

	月	火	水	木	金	土	日・祝
6:00							<p>▼デイサービスセンター・アーク 放課後、15:20～18:20（送迎込） 週に2日利用。月・金曜日 ◎放課後デイサービス・どあどあ 水曜日は14:00過ぎ～18:10 土曜日は月二回ペースで9:00～16:00 （送迎込） ★サムシング居宅介護支援センター （移動支援） 土曜日に月2回ペースで、9:00～16:00まで 火曜日は15:30～16:00 / 17:30～18:00 ◆森林介護支援事業所 木曜日の15:30～16:00</p> <p>週単位以外のサービス 日中一時支援…当分利用無 短期入所（必要時）…この一年利用無</p>
8:00	学校	学校	登校 学校	学校	学校		
10:00	学校	学校	学校	学校	学校		
12:00	学校	学校	学校	学校	学校		
14:00	学校は主に15:30～15:40に下校		放課後デイサービス・どあどあ	学校は主に15:30～15:40に下校			
16:00	トアタサデーサービス	サムシング・移動支援 夕陽児童センター		森林介護支援事業所 美空絵画教室	アークデイサービスセンター	放課後デイサービス・どあどあ 月に2日	
18:00		サムシング・移動支援				サムシング居宅介護支援センター 月に2日	
20:00				就 寝			
22:00							
0:00							
2:00							
4:00							

支援の実施によって実現する生活の全体像

両親の仕事が、これまで通りに続けていけること、新之助くんの持っているパワーが、今まで以上に発揮できるための、放課後等デイサービスや移動支援等を利用し活動の場所を確保します。10年後に一人でお出かけしたり、一人で過ごす時間を持つこともできるよう、大人や友達との関わりの中なかで体験を広げ、興味の幅を広げていけるよう習い事などチャレンジできるよう支援します。

子どもの現状（基本情報） 《学童期》

作成日	平成29年3月21日	相談支援事業者名	サードハウス子どもの相談支援事業所	計画作成担当者	山口 小太郎
-----	------------	----------	-------------------	---------	--------

1. 子どもの育ち(支援経過・現状と課題等)

夕陽小学校3年生。特別支援学級在籍。ダウン症。毎日元気よく学校に通い、知った人がいるとすぐに大きな声を出し近寄っていき、抱きついたり、ちょっかいを出したりするので、学校では先生によく注意を受けるが、注意を受けるほどに楽しくなり、おふざけを楽しんでしまう。授業中も、やりたくないことがあるとすぐに床に寝転んでしまい、「うっさい(うるさい)」「だまえ(黙れ!)」と口ぐせのように言う。行事では張り切り過ぎるのか、徒競走の途中で踊り出したり、アコンペーをしたりして注目を浴びるようなことをやってしまうので、保護者の間でも有名になっている。日常的な指示は、よく理解できるようになっており、自分の意思を示せることも増えている。一方では、ぶつぶつと独り言を言いながら、絵を描いたり、図鑑をずっと眺めたりなど、一人で長時間過ごすこともある。母親より「以前はもっと大人しかったのに・・・」という話があったが、発達段階から考えると、自己主張ができ出し、受け身の部分が目立っていたが、表現でき出したとも考えらる。

2. 子どもの状況

子どもの名前	丸井 新之助くん	生年月日	平成20年2月14日	年齢	9歳
住所	●●県月ノ光市夕陽町森林2丁目100-100			電話番号	000-111-2222
				緊急連絡先: 上記の他にあれば記入	
愛称 (ご家族の方がお子さん を呼ぶときによく使う言い方)	しんくん	手帳の有無	療育手帳 [㊤]	性別	男・女

発達の状況(主に家族から聴取した情報)

●運動～補助輪付きの自転車に乗ることができるが、暴走するのでこのところは乗せていない。怖がりなところはあつもの、ちょっとした高さから飛び降りたり、自分の背の高さより高い鉄棒にしばらくぶら下がることはできる。ボールをけつたり投げたりすることは大好きで(受けることは難しい)、野球をしている中に入り込んで、よく相手をしてもらっている。プロレスごっこに近いようなじゃれ合いも大好き。

●好きなもの～音楽に乗って踊ることが大好きで、特によさこい踊りは、「ハッ!」と言いながら汗びっしょりになって学校でも家でも踊っている。よさこい踊りのライブ録画や動画は飽きずによく観る。朝観始めたら、学校に行こうとしなくなるため、家では目に触れないところにDVD等管理しているとのこと。ボールを持たせてもテンションがすぐ上がり、力任せに投げたり、蹴ったりし始めるため、校長先生を始めとして、多くの先生たちがボールをぶつけられている。ゲームセンターによく行きたがるが、何のゲームををするというわけではなく、興奮気味に大声を上げて他の子がやっているゲームに乱入し、時にゲーム機の上に乗ってしまうので、父親と一緒にいらないと連れて行けないとのこと。YouTubeで「ハ時だよ全員集合」をよく観ている。

●休日の時など家庭の中でよくしていること～家族の誰かに付きまとい、同じことをやろうとする。ただ、兄たちが宿題をやっている時など、やはり勉強らしきことはやがるが、すぐに飽きて、兄たちがやっているものを取り上げて、投げたり、プリントをやぶろうとしたりするとのこと。(お母さんいわく、何度かお兄ちゃんが新しく宿題を細かく破らせていたことがあったとのこと)

●食事の時は～練習用の箸を用意しているが、すぐに手づかみになるので、スプーンも用意しているとのこと。ごはん大好き、ふりかけ大好き。

●排泄について～トイレでは、よそ見し周りに子にちょっかいを出すためどうしてもズボンをよく濡らしてしまう。新しくおしっこをかけられた子もいるとのこと。排便:時間を決めて洋式トイレに座らせている。毎日出ているが、排便できるまで時間はかかることは多い。

●入浴～家族の皆が交代で曜日を決めて、一緒に入るようにしている。お姉ちゃんの時が一番大人しく、さっさと体を自分で洗うとのこと。

●意思の伝え方～要求は言葉で訴えるが、発音不明瞭でなかなか伝わらない。絵カードやコミュニケーションボードを使ってはみているが、すぐ投げ捨てられる。

●手伝い～いろんなことに興味を持ちやりたがるが、母の仕事が増えるだけなので、あまりやらせたくないとのこと。

●交通ルールの理解～追いかけてもらおうと突然笑いながら走り出したり、気に入らないことがあると座り込んでしまったり、つないでいる手をすぐ振り払ったりするので、目は離せないとのこと。

●苦手なタイプ～指示の多い人、表情に気持ちが出にくいタイプの人や苦手。

医療の状況 ※受診科目、頻度、主治医、疾患名、服薬状況等

●健康・体調について 体調を崩すことはなく、元気に学校には通っている。視力～本を眺めたり、テレビを観る時は、かなり目を画面の近くに寄せている。弱視。眼鏡は使用。白内障、日中は帽子をかぶるように配慮が必要。進行予防のため、点眼は続けている。聴こえ～日常的に問題はない。

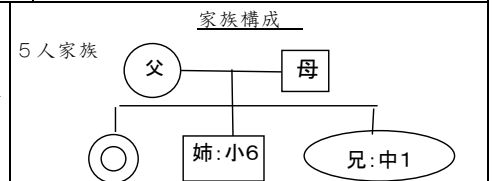
●健康面で配慮すること～季節の変わり目や冬場はよく鼻水を出している。幼い時は両足首を中心とした補装具を使用していた。入眠時を始めいびきをよくかいている。特別な健康上の配慮をしていない。

●気を付けてもらいたい病状～生後、心室中隔欠損が認められたが、運動制限が必要な状態ではないなど、特段治療の対象ではない。診察中、医師に向かって「やめろ!ばか」と言っている手にしたものを投げつけることが何度かあり、つばを吐くなどお構いなしの状態に何度かあり、母としては、きちんと診察を受けたことはないと思うとのこと。

かかりつけ医: H小児科、耳鼻科: KK耳鼻咽喉科(この一年は受診していない。)眼科は、MN眼科を受診中。

生活歴 ※受診歴等含む

子育て支援センターの親子教室に通っていた時に、児童発達支援センターMM園を紹介され、二歳児の時に入園。年中の時からはHH保育所と三日ずつの併行通園。年長の時は、保育所に週五日通い、MM園には週一日通園。H25.4月/月ノ光市立夕陽小学校に入学。特別支援学級(知的障害)に籍を置く。現在小学校3年生、6人のクラス(1年生2名、2年生1名、6年生2名。)



子どもの発達の評価(今後の発達課題)

チャレンジ精神旺盛で、どんなところでも聴することなく、誰にでも声をかけていく。誘われたら、どこにでもついて行ってしまふところもある。注意はそれ易いため、何にでも誘われたまま取り組むが、飽きるのは早い。できないことがあると、近くの人にすぐ甘えてしてもらおうとする。模倣意識は十分あるものの、机上での課題となると、途中ふざけ始め、遊びになってしまう。一緒にまねながら、数えたり、本読みをしたりもするが、覚えようとする感じではない。着衣など日常的なことに意欲的に取り組むも、前後左右間違えていても、それを指摘されても修正することはまずない。

家族の主訴(意向・希望)

母親も就労していることにより、放課後、週末の福祉サービスを受けていきたい。学校での日々の生活では、先生方を含め周りのお子さんと協調して、迷惑をかけないように過ごしてほしい。また、兄弟には新くんのごことで苦勞させたくない。とにかく人のいうことを聞かずに、やりたいことをやってしまうので、日々困ってはいる。

3. 支援の状況

	名称	提供機関・提供者	支援内容	頻度	備考
公的支援 (福祉サービス等)	放課後等デイサービス	デイサービスセンター・アーク 放課後、15:20～18:20(送迎込)＝(13日/月まで)	子どもへの発達支援(生活の質を高めるための支援)	主に週3日	月・火・金曜日に利用。
	放課後等デイサービス	放課後デイサービス・どあ 放課後の場合、水曜14:00・木曜15:00～18:10 土曜9:00～16:00(送迎込)＝(10日/月まで)	子どもへの生活支援(小集団での生活体験を重ねていく)	週に2～3日	土曜日は月に2回ペース
	移動支援	サムシング居宅介護支援センター(月ノ光市茶々町) 主に8:30～15:00までの時間帯。	保護者の就業支援	月に2回	晴れの日には小学校の校庭に行つてボール遊び

子どもの現状（基本情報） 【現在の生活】

子どもの名前	丸井 新之助くん	相談支援事業者名	サードハウス子どもの相談支援事業所
		計画作成担当者	山口 小太郎

	月	火	水	木	金	土	日・祝
6:00							<p>▼デイサービスセンター・アーント 放課後、15:20～18:20（送迎込） 週に2日利用。月・金曜日 ◎放課後デイサービス・どあどあ 水曜日は14:00過ぎ～18:10 土曜日は月2回ペースで9:00～16:00（送迎込） ★サムシング居宅介護支援センター（移動支援） 土曜日に月2回ペースで、9:00～16:00まで 火曜日は15:30～16:00 / 17:30～18:00 ◆森林介護支援事業所 木曜日の15:30～16:00</p> <p>週単位以外のサービス 日中一時支援 短期入所（必要時）</p>
8:00	登校						
10:00	学校	学校	学校	学校	学校		
12:00							
14:00							
16:00	学校は主に15:30～15:40に下校	サムシング・移動支援 夕陽児童センター サムシング・移動支援	放課後デイサービス・どあどあ	学校は主に15:30～15:40に下校 森林介護支援事業所 美空絵画教室	学校は主に15:30～15:40に下校 アタビデイサービスセンター	放課後デイサービス・どあどあ	
18:00						サムシング居宅介護支援センター 月に2日	
20:00						月に2日	
22:00	就寝						
0:00							
2:00							
4:00							